

たいわみらい 研修報告書

1 日付

令和8年3月14日（土）

2 研修項目

決算カードでわかる自治体財政超入門

3 研修の目的

議員活動に関する知識を深めるため

4 研修場所

リファレンス名古屋貸会議室ナディアパーク9階

5 参加者

深谷珠江

6 研修内容

講師：杉本康介氏（地方議員研究会事務局長）

(1) 議員の仕事について

(2) 自治体の財政を知る勘所

(3) 自治体財政のルール

(4) 予算について

(5) 財政全体をつかむ資料

ア 決算カード

イ 類似団体比較カード

ウ 財政状況資料集

(6) 特定財源と一般財源

(7) 脱炭素化推進事業債等の延長・拡充

(8) 緊急防災・減災事業費及び緊急自然災害防止対策事業費の拡充・延長

(9) 農業構造転換集中対策への対応等

(10) 健全化判断比率について

(11) 令和8年度「地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業」

(12) 押さえておきたい資料

ア 予算編成方針

イ 決算審査意見書

ウ 定期監査報告書

エ 決算委員会での議事録

オ 令和8年度地方財政対策の概要

カ 令和8年度の地方財政の見通し予算編成上の留意事項について

(13) 予算委員会での質疑例

7 所感

講座の初めに、そもそも議員の仕事は何のためかと問われ、地方自治法第1条の2において「住民の福祉の増進」について規定されており、「住民の幸せのため」に議員活動をするという意識付けになった。また昭和時代と現在では法令や社会情勢、価値観が大きく変わっており、議員の在り方も変えていかねばならないということを理解した。自治体によってそれぞれのルールや議会運営の違いもあり、講座の参加者のうち予算で款項目を使っている市は知多市のみで、当たり前だと思っていることに疑問を持って、他と比較することも必要であると感じた。決算カードの見方についても新しい視点で見ることができた。

全国的に見て、知多市（愛知県）の財政は健全なほうではあるが、議会の議決を経て執行されることを重要な責務と心得て、住民が納得してよりよい暮らしができるよう努めたい。